

空港整備特別会計 平成17年度特別会計財務書類の概要

貸借対照表

(単位:十億円)

	前年度	17年度	増減		前年度	17年度	増減
< 資産の部 >				< 負債の部 >			
現金・預金	67	92	24	未払金等	7	7	△0
未収金等	1	0	△0	賞与引当金	4	4	△0
たな卸資産	28	30	1	借入金	927	901	△26
前払費用	0	0	△0	退職給付引当金	99	97	△2
貸付金	411	408	△3	他会計繰戻未済金	45	39	△6
貸倒引当金	△1	△0	0	その他の債務等	0	0	△0
有形固定資産	2,074	1,699	△375	負債合計	1,085	1,049	△35
国有財産(公共用財産を除く)	2,008	1,625	△382	< 資産・負債差額の部 >			
物品	66	73	7	資産・負債差額	2,009	1,720	△289
無形固定資産	16	14	△2	負債及び資産・負債差額合計	3,094	2,769	△324
出資金	495	524	29				
資産合計	3,094	2,769	△324				

業務費用計算書

(単位:十億円)

	前年度	17年度	増減
人件費	56	56	0
退職給付引当金繰入額等	8	9	0
空港等整備費	39	57	18
補助金等	19	17	△2
補給金	9	9	-
独立行政法人運営費交付金	1	1	△0
庁費等	59	61	2
減価償却費	106	104	△1
貸倒引当金繰入額	0	△0	△0
支払利息	30	28	△2
資産処分損益	17	3	△14
その他の経費	10	10	0
本年度業務費用合計	359	360	0

資産・負債差額増減計算書

(単位:十億円)

	前年度	17年度	増減
前年度末資産・負債差額	1,974	2,009	34
本年度業務費用合計(A)	△359	△360	△0
財源(B)	406	401	△4
自己収入	245	244	△0
他会計からの受入	161	157	△3
無償所管換	△11	△10	1
資産評価差額	-	△320	△320
本年度末資産・負債差額	2,009	1,720	△289
(参考) (A)+(B)	46	41	△5

区分別収支計算書

(単位:十億円)

	前年度	17年度	増減
業務収支(7)	116	147	31
財務収支(1)	△48	△55	△6
本年度収支(7+1)	67	92	24
翌年度歳入繰入	67	92	24
その他歳計外・預金本年度未残高	0	0	0
本年度末現金・預金残高	67	92	24

平成17年度について

資産合計は約3,248億円の減少、負債合計は約354億円の減少、資産・負債差額は約2,894億円の減少、業務費用は前年から重要な増減はありませんでした。

主な要因は国有財産の減少(価格改定による減等)、出資金の増加、借入金の減少等によるものです。

留意点

特になし。

主な増減内容

- 貸借対照表
 - (資産) 国有財産の減 △3,829億円
 - 出資金の増 297億円
 - (負債) 借入金の減 △261億円
- 業務費用計算書
 - 空港等整備費の増 183億円
 - 資産処分損益の減 △140億円
- 資産・負債差額増減計算書
 - 本年度業務費用合計と財源合計との差額 414億円(上記(A)+(B)により算出)
 - ⇒企業会計の「当期純利益」に相当
- 区分別収支計算書
 - 資産売払収入の減少 △196億円
 - 前年度剰余金受入の増加 376億円